

第1回 大洲市民文化会館建設検討審議会会議録【要約】	日時	平成29年11月30日(木) 10:00~10:35
	場所	大洲市役所 2階大ホール
出席者	委員17名(うち代理出席者1名) 欠席3名、 大洲市長、副市長、教育長、教育部長、総務部長、市民会館館長 事務局(5名)	
議題	1 報告事項(市民会館の現状、市民のニーズ等について) 2 庁内検討委員会の設置について 3 今後のスケジュールについて 4 次回開催について	
<p>1 開会 開会あいさつ</p> <p>2 委嘱状交付 市長が委員(代表1名)へ委嘱状を交付した。</p> <p>3 市長あいさつ 市民会館は建設から49年が経過し、老朽化に伴い施設自体に様々な課題がでているとともに駐車場不足の問題もある。 平成37年に合併20周年を迎えるが、その際の記念事業はできれば新しい市民文化会館で開催したい。 少子高齢化の時代が続く中、従来の機能に加え、どのような機能が必要になってくるか、どのようなあり方が望ましいか、また各地域からのアクセスなども考えていく必要がある。 このような中で、一昨年「市民会館ってこうあればいいね」と少しずつ議論を進めさせていただいており、昨年度には「新しい市民文化会館を考える市民会議」を開催させていただいたところである。 後世に残る建物であるため、悔いのないようないい形で市民文化会館の整備ができるよう、忌憚のないご意見をいただきながら検討をお願いしたい。</p> <p>4 自己紹介 委員自己紹介</p> <p>5 会長・副会長の選出 委員の互選により、会長に城戸委員、副会長は白石委員と決定した。</p> <p>6 諮問 市長が会長へ諮問を行った。</p>		

7 議題

(1) 報告事項

市民会館の現状、市民のニーズ等について

市民会館の現状、利用状況、平成27年度に実施した「私の思う市民（文化）会館構想募集、平成28年度に設置した「新しい市民会館を考える市民会議」でのアンケート結果から、市民のニーズ等について説明した。

【委員質問】

大ホールは月に何人程度が利用しているのか。

【利用している委員より】

毎年、県下約50団体を招待して吟詠会の大会を開催しているが、600人程度の参加である。

【事務局回答】

大ホールは年間14,700人が利用、その他の会議室等を含めると平成28年度は年間28,100人の利用であった。

【委員質問】

大ホール使用回数は何回か。

【事務局回答】

平成28年度は年間63回であった。11月、1月が多く、11月が11回、1月が10回、4～7月は2～5回程度である。

(2) 庁内検討委員会の設置について

大洲市民文化会館の建設に当たり、この審議会と並行して、新施設に求める基本理念や施設の規模・機能等について、庁内の関係部署で構成する「庁内検討委員会」を設置し、その中でも検討を行っていきたい旨を説明した。

(3) 今後のスケジュールについて

審議会及び新市民文化会館の整備スケジュールについて説明した。

○審議会、平成29年度2回、平成30年度4回を予定。

○平成32年度から基本設計・実施設計、平成34年度から建設工事、平成37年1月開館予定。整備スケジュールについては、大まかな予定であるため変更になる場合もある。

(4) 次回開催について

平成30年2月頃、ここ数年で整備された四国内の市民会館の中から視察先を選定。詳細については、受入れ先との調整により、決まり次第通知する。

(5) その他

特になし。

8 閉会

閉会あいさつ